

施策評価シート(令和4年度実績評価)

◎施策の基本情報

政策No	0106	政策名	雇用環境の充実	施策主管課	商工労政課	課長名	久保田 謙一
------	------	-----	---------	-------	-------	-----	--------

政策の目指す姿 希望する仕事に就き、安心して働いています

施策No	01	施策名	職業人材の育成	関係課名	大迫・石鳥谷・東和地域振興課
------	----	-----	---------	------	----------------

施策の目指す姿 企業が必要とする技術や能力を身につけています

現状と課題

**【現状】**  
 ・有効求人倍率の高い水準で推移しており、市内事業所は人材確保に苦慮しています。  
 ・新規高卒者の管内就職率は高い水準にありますが、市内事業所のニーズは高く人材不足となっています。  
 ・求職者の求める職種と求人にかい離が見られ、また、就職活動に際し市内にどのような事業所があるか知らない学生が多い状況です。  
 ・熟練の技術者・技能者が引退することにより、次世代への技術・技能継承が困難になっています。  
 ・新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、事業所の閉鎖や雇止めなど、雇用環境が悪化している状況です。

**【課題】**  
 ・市内事業所への就職活動のきっかけとなるため、学生に市内にはどのような事業所があるか知ってもらう必要があります。  
 ・管内就職率のより一層の向上のためには、他地域の高校への働きかけが必要です。  
 ・新卒者、転職・再就職希望者等幅広く人材を確保するための支援をする必要があります。  
 ・事業所が必要とする技術・技能を習得するための人材育成支援が必要です。  
 ・失業した方が安心して再就職に向けた活動をするための支援をする必要があります。

◎前年度の評価の振り返り

前年度評価時の今後の方向性

- ・売り手市場の中、求人側である企業向けのセミナーを実施する。
- ・市内企業の情報を検索できる「企業検索webサイト」を構築する。
- ・大学生や専門学校生や企業に対して、市ホームページ、広報はなまき及びメールマガジンの配信を通じて「花巻市インターンシップ促進助成金」制度の周知と活用促進を継続して行う。
- ・高校生に対して、ジョブカフェなどの関係機関と連携し「バーチャルインターンシップ見学会」を開催し、市内企業の情報提供や市内企業との交流機会の確保を図る。
- ・県外からの人材確保のために「花巻市UIターン者就業奨励金」制度の周知、見直し、拡充による活用促進を図る。また、首都圏からの人材確保のために「花巻市移住支援金」制度の周知、見直し、拡充による活用促進を図る。更に、就職先である市内企業に対しては、活用要件である岩手県公式マッチングサイト「シゴトパクラシバいわて」への移住支援金対象法人への登録を働きかける。

反映状況

- ・市内企業向けの採用戦略セミナーを計7回開催し、延べ76社97人が参加した。
- ・市内企業検索サイト「おしごとNAVI花巻」を令和5年2月に新設し、高校生等の求職者や進路指導担当教員へ周知し市内企業の認知度向上を図った。
- ・大学生や専門学校生がインターンシップ促進助成金を効果的に活用されるよう市ホームページや広報はなまきで周知を図り、23件の助成実績があった。
- ・市内高校生を対象とした動画を用いた企業説明会「出前型企業説明会」を市内高校（3校）で開催し、146人が参加した。
- ・「花巻市移住支援金」や「花巻市UIターン者就業奨励金」の周知を市ホームページや広報はなまきで行い、移住支援金については5件（単身3件、世帯2件）の交付実績、UIターン者就業奨励金は8件の交付実績となった。また、移住支援金の活用要件である県のマッチングサイトへの登録を呼びかけた結果、登録企業のうち、移住支援金対象法人は19社の登録となった。

1 施策の目指す姿の実現に向けた主な取組

(1) 就労支援  
 ○職業相談やカウンセリング等による若年者等の就労支援  
 ・「ジョブカフェはなまき」を設置し、専門カウンセラーによるカウンセリング、意識啓発、職業紹介までの一連のサービスを通じた若年者の就労を支援  
 ○事業所説明会やインターンシップによる企業と求職者のマッチング支援  
 ・「花巻市インターンシップ促進助成金」として、学生に対しインターンシップにかかる交通費の助成金を支給  
 ○新規学卒者等の地元就職及び定着への取組支援  
 ・花巻雇用開発協会による新規学卒者等に対する取り組みを支援  
 ○高齢者の就労支援  
 ・花巻市シルバー人材センターへの補助金交付による事業支援  
 ○東京圏や県外からの移住者に対し市内事業所への就労を支援  
 ・県外から移住し、市内事業所に就業した方に対し、「花巻市UIターン者就業奨励金」または「花巻市移住支援金」を支給  
 ○高等学校以上の修学及び卒業後の地域への定住に対する支援  
 ・若者の定住促進を図るため、市内企業の紹介動画を作成し企業情報に接する機会を提供するとともに、県外からの移住定住を促進するため、「花巻市UIターン者就業奨励金」を支給  
 ○助産師等の確保対策  
 ・助産師等を含む人材確保の課題に対応するため、市内企業を対象とした採用力向上を図るセミナーを実施  
 ○失業者の再就職までの生活支援  
 ・新型コロナウイルス感染症の影響により失業した方の生活を支援するため、見舞金を給付

(2) 技能職の人材育成支援  
 ○技能職の育成と就労支援  
 ・花巻職業訓練協会及び南部杜氏協会への補助金交付による事業支援

2 成果指標

成果指標名	成果指標設定の考え方	成果指標の測定方法	単位	区分	H31	R02	R03	R04	R05	R06
ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率	就業するための技術や能力を身に付け、市の支援主体である「ジョブカフェはなまき」を利用して、どの程度就職することができたかを測る指標として適当と考える。	出典：商工労政課 【算出：年度の就職者数/新規登録者数】 分母・・・新規に登録した者。前年以前に登録した者は含まない。 分子・・・新規登録者のうち、年度内に就職した者	%	目標値	30.00	45.00	45.00	45.00	45.00	
				実績値	57.60	53.40	49.20	49.70		
従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数	企業における従業員等の技術や能力の向上を示す指標	出典：商工労政課 一般社団法人ビジネスサポート花巻 ・企業競争力強化支援制度の内、人材育成のメニュー活用者数 ・ビジサポ花巻が実施する各種セミナーの受講者数	人	目標値	450.00	470.00	490.00	510.00	530.00	
				実績値	567.00	406.00	263.00	511.00		
				目標値						
				実績値						

### 3 成果指標の達成状況

達成度	達成状況に関する背景・要因
A	<p>■成果指標「ジョブカフェはなまき登録者の就職決定率」…【達成度a】 求職する登録者に対し、キャリアカウンセラーが面接指導や応募書類の作成など就業支援を実施するにあたり、登録者が就業に関するノウハウや知識を身に着けた就職活動に取り組むことができたため、目標値を上回った。</p> <p>■成果指標「従業員を対象としたスキルアップセミナー等の受講者数」…【達成度a】 企業競争力強化支援事業補助金における、人材育成メニューを活用した企業数は全体の4割を超えた。一般社団法人ビジネスサポート花巻が実施した各種セミナーについては、新型コロナウイルス感染症の影響が弱まったことでセミナーの実施回数や参加者が増加し、目標値を上回った。</p>

### 4 施策を構成する事務事業の検証

①市民のニーズや市の関与の必要性が低下した事業、②投入コストの割に成果が低い事業、③施策への貢献度の低い事業はないか
・なし
<p>施策の目標を達成するため、さらに成果の向上を図る事業はないか</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・（就労支援事業）令和元年度に創設した「花巻市移住支援金」の利用促進のため、移住希望者及び受け入れ側となる企業の双方に対する制度を市ホームページ、広報はなまき、メールマガジン配信及び企業訪問などを通じて、周知の強化を図る。</li> <li>・（技能人材育成事業）南部杜氏の酒造技術確保と後継者育成のため、優れた南部杜氏の技術を継続的にPRし、後継者を発掘する。</li> <li>・（職業人材育成事業）市内高校や、市内から市外へ通学している生徒が市内企業を知る機会の確保を図る。</li> <li>・（職業人材確保対策事業）採用戦略として、市内企業を対象としたセミナーを実施して、企業側の採用力向上及び魅力向上を図る。また、市内企業の情報及び魅力の発信を図るために新設した市内企業検索サイト「おしごとNAVI花巻」への登録を市内事業所へ働きかける。</li> </ul>
新たに取り組むべき事業はないか
・なし

### 5 施策の総合的な評価

課題
<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業における慢性的な人材不足を解消するために、企業と求職者のマッチングを図る必要がある。</li> <li>・市内企業を知ってもらうために、市内にどのような業種の企業があり、何に取り組んでいる企業なのかなどの企業情報を発信する必要がある。</li> <li>・大学生や専門学生の人材確保や市内企業への就職率向上を図るために、職業体験を通じてものづくりに触れる機会を創出する必要がある。</li> <li>・地元志向の強い高校生等の若年者の人材確保のために、市内企業に対して採用力向上や魅力向上を図るための意識啓発を行いながら、企業情報提供と就労意識の向上を図る必要がある。</li> <li>・人手不足の状況を解消するために、県外や首都圏の人材を確保する必要がある。</li> </ul>
今後の方向性
<ul style="list-style-type: none"> <li>・売り手市場の中、求人側である市内企業向けの採用戦略セミナーを実施し、企業と求職者のミスマッチ解消を図る。</li> <li>・市内企業の情報を検索できるサイト「おしごとNAVI花巻」の周知を随時行い、登録企業者数の増加を図る。</li> <li>・大学生や専門学生や企業に対して、市ホームページ、広報はなまき及びメールマガジンの配信と併せて、ジョブカフェいわての県外在住者メールマガジンなど様々な媒体を通じて「花巻市インターンシップ促進助成金」制度の周知と活用促進を継続して行う。</li> <li>・高校生に対して、ジョブカフェや花巻雇用開発協会などの関係機関と連携し、市内企業の映像を用いたものや、工場見学などの実地による支援を行い、市内企業の情報提供や市内企業との交流機会の確保を図る。</li> <li>・県外からの人材確保のために「花巻市Uターン者就業奨励金」制度の周知、見直し、拡充による活用促進を図る。また、首都圏からの人材確保のために「花巻市移住支援金」制度の周知、見直し、拡充による活用促進を図る。更に、就職先である市内企業に対しては、活用要件である若手県公式マッチングサイト「シゴトバクラシバいわて」への移住支援金対象法人への登録を働きかける。</li> </ul>

施策を構成する事務事業一覧

No	事務事業名 事業内容(活動実績)	担当課	施策への貢献度		成果
			対象	意図	
			直結度		
010	就労支援事業費 ジョブカフェはなまきを設置・運営し、若者の就労を支援 (年間利用者数 R3: 773人→R4: 590人)	商工労政	間接・少数	直結	C
	B				
011	就労支援事業費 公益社団法人シルバー人材センターへの補助金交付を通じ、高齢者の就業機会の創出を支援 (会員数 R3: 717人→R4: 730人、受託事業件数 R3: 6,061件→R4: 5,876件)	商工労政	間接・少数	間接・補完	A
	C				
012	就労支援事業費 UIJターン者への就業奨励金の交付を通じ、UIJターン者を促進 (UIJターン者就業奨励金を活用して市内に就職したUIJターン者数 R3: 4名→R4: 8名)	商工労政	間接・少数	直結	C
	B				
020	技能人材育成事業費 酒造技術確保と後継者育成、技術職の人材育成のため、南部杜氏協会及び職業訓練協会が行う事業へ補助 (酒造大学修了生 R3: 26人→R4: 20人 職業訓練協会長期訓練科目数 R3: 4→R4: 4、受講生 R3: 13人→R4: 14人)	商工労政	間接・少数	間接・補完	C
	C				
030	職業人材育成事業費 若者の地元定着と地域労働力の確保に向け、関係機関との連絡体制を構築、高校生を対象とした出前型企業説明会の開催 (市内事業所説明会参加者数 R3: 179人→R4: 146人)	商工労政	一致	直結	C
	A				
040	失業者支援事業費 新型コロナウイルス感染症の影響による事業主都合により失業した方に対し、見舞金を支給 (交付実績 R3: 79人→R4: 31人)	商工労政	間接・少数	直結	-
	B				
050	職業人材確保対策事業費 高校生や求職者が閲覧でき市内事業所情報を閲覧することができる「おしごとNAVI花巻」を開設。 (登録事業者所数 R4: 99社)	商工労政	間接・少数	直結	C
	B				